

HANEDA

Tokyo
International
Airport



News Release

2021年6月28日
日本空港ビルデング株式会社

羽田空港で感染症対策システム「ウイルスフリーエア」の実証実験を実施します



日本空港ビルデング株式会社、国立大学法人神戸大学、東京電力エナジーパートナー株式会社ならびに日本ファシリティ・ソリューション株式会社の4社は、空気清浄ユニット「ウイルスフリーエア」の実証実験を羽田空港内で行う内容の基本協定書を締結しました。

実証実験の開始時期は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催前の7月中旬を予定しています。

なお、本実証においては、空調設備の効率化によるCO₂削減効果も検証予定です。
実証内容の詳細については、別途お知らせします。

空気洗浄ユニット「ウイルスフリーエア」とは

CCFL (Cold Cathode Fluorescent Lamp: 冷陰極管) を光源とした深紫外線と低濃度オゾンおよび湿度を用いて利用している開放空間のウイルス不活化を実現させる装置。

本件に関するお問い合わせ:

日本空港ビルデング株式会社 旅客ターミナル運営本部 施設運営部 施設課

TEL:03-5757-8230 9:00-17:30(土日祝除く)